

2022年度
日本史入試問題
(2022年2月6日実施)

座席番号									
------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

[注意]

1. 解答はすべて「解答用紙」の所定の欄に記入してください。
2. 問題用紙および解答用紙は持ち帰ってはいけません。
3. 使用用具は、黒鉛筆またはシャープペンシル（H、F、HB、B）、消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のものは不可）とし、それ以外の使用は認めない。

解答用紙はマークセンス方式です。

1. 解答用紙は、汚したり折り曲げたりしないこと。
2. マークの記入に際しては、解答用紙に示されたマーク記入例に従って黒鉛筆またはシャープペンシル（H、F、HB、B）で正確に記入すること。
3. 記入間違いは、消しゴムで完全に消してから記入すること。
4. 座席番号記入欄には座席番号を、解答欄にはマークを記入すること。
氏名記入欄には受験票記載通りに、氏名・フリガナを記入すること。

【1】 宗教の歴史について述べた次の文章を読み、下の問い（問1～10）に答えなさい。（史料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。）

日本列島においても世界の多くの地域と同様に、自然物や自然現象を崇拝する原始的な信仰や呪術的な風習が存在したと考えられる。水稻農耕が広まった弥生時代には、農耕に関する儀礼が行われるようになり、古墳時代にかけて、旧来の信仰と融合しながら^(a)さまざまな祭祀や風習が形成されていったとみられる。

6世紀には、以後の歴史や文化に大きな影響を与える仏教が公式に伝えられた。その受容をめぐって豪族間で争いが起こったことが伝えられているが仏教は次第に広まっていった。当時の仏教は一族の繁栄などをもたらす異国の神として豪族層に受容されたとみられる。

^(b)天武・持統天皇の時代には仏教興隆が国家的に推進されるようになり、奈良時代には鎮護国家の思想を背景に全国に国分寺・国分尼寺がつくられるとともに、^(c)都には大仏が造立された。平安時代に入ると、^(d)最澄・空海によって新たな仏教がもたらされ、特に密教は貴族個人の願いをかなえるものとしても信仰を集めるようになった。さらに平安時代中期には、の広まりを背景に、浄土教が流行した。院政期には天皇・上皇らによってさかんに造寺・造仏が行われた。一方、在来の信仰と仏教が融合する神仏習合が進み、神は仏が仮に形をかえてこの世にあらわれたものとする本地垂迹説も生まれた。

鎌倉時代には、^(e)新たな仏教が次々に生まれたが主流は旧仏教であり、新仏教の広がりは一時的であつた。しかし^(f)室町時代になるとその勢力を拡大し、世俗的な勢力と争う宗派もあらわれた。

戦国時代に伝来したキリスト教は、江戸時代初期にかけて信者を増やしたが、^(g)江戸幕府はキリスト教を禁圧し、その徹底のためもあっていわゆる「鎖国」を行った。幕府の厳しい統制を受けた仏教はキリスト教禁圧のために利用された。明治政府も当初、でキリスト教を厳禁したが、列国の抗議を受けその後黙認に転じた。大日本帝国憲法では信教の自由が認められたが、以後もキリスト教はさまざまな圧迫を受けた。また^(h)明治政府は祭政一致を目指して神道国教化をはかったが、国教化は失敗に終わった。しかし、神道は国民教化の精神的支柱として国家の保護を受け、いわゆる国家神道が形成されていった。第二次世界大戦敗戦後には、⁽ⁱ⁾G H Q（連合軍最高司令官総司令部）の指令で政府による神社・神道への支援・監督が禁じられ、国家神道は解体された。

問1 文章中の空欄・に入る語句の組合せとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- | | | | | | |
|---|----------|----------|---|----------|---------|
| ① | ア－末法思想 | イ－五箇条の誓文 | ② | ア－末法思想 | イ－五榜の掲示 |
| ③ | ア－文章経国思想 | イ－五箇条の誓文 | ④ | ア－文章経国思想 | イ－五榜の掲示 |

問5 下線部(d)に関して述べた次の文 a～d について、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 5

- a 最澄は大乗戒壇の創設に反対する真言宗に反論するために、『顕戒論』を著した。
- b 最澄が開いた延暦寺は、のちに日本における仏教教学の中心となった。
- c 空海は紀伊に金剛峰寺を開くとともに、嵯峨天皇から平安京の東寺を賜った。
- d 空海の弟子の円珍は唐にわたって密教を学び、帰国後園城寺を開いた。

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

問6 下線部(e)に関連して、鎌倉時代の僧侶に関して述べた次の文 X・Y と、それに該当する人物 a～d との組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 6

- X すべての人が救われるという念仏の教えを説き、踊念仏を用いて各地で布教した。
Y 坐禅そのものを重視してただひたすらに坐禅せよと説き、越前に永平寺を開いた。

- a 法然 b 一遍 c 栄西 d 道元

- ① X - a Y - c ② X - a Y - d
③ X - b Y - c ④ X - b Y - d

問7 下線部(f)に関連して、室町時代の仏教勢力の動きなどに関して述べた次の文 X・Y の正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 7

- X 京都の日蓮宗の信者は法華一揆を結んで、一向一揆と対決した。
Y 加賀の浄土真宗門徒が守護を打倒し、以後約1世紀にわたって加賀を支配した。

- ① X - 正 Y - 正 ② X - 正 Y - 誤
③ X - 誤 Y - 正 ④ X - 誤 Y - 誤

問8 下線部(g)に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選びなさい。 8

- Ⅰ 鳥原の乱後には、幕領で宗門改めが始まり宗門改帳が作成された。
- Ⅱ 長崎で宣教師・信徒ら55名が処刑された元和大殉教が起こった。
- Ⅲ 改宗の強制に従わない高山右近らキリスト教信者を、海外に追放した。

- ① Ⅰ－Ⅱ－Ⅲ ② Ⅰ－Ⅲ－Ⅱ ③ Ⅱ－Ⅰ－Ⅲ
- ④ Ⅱ－Ⅲ－Ⅰ ⑤ Ⅲ－Ⅰ－Ⅱ ⑥ Ⅲ－Ⅱ－Ⅰ

問9 下線部(h)に関連して、神道国教化の動きなどに関して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 9

- ① 政府が神仏習合を奨励したため、廃仏毀釈の動きが各地で起こった。
- ② 政府は大教宣布の詔を発し、神道国教化を推進した。
- ③ 政府は神社制度や、皇室行事を中心とする国家の祝祭日を制定した。
- ④ 政府の公認を受けた民間の教派神道が、民衆の間に広がっていった。

問10 下線部(i)に関連して、GHQの指令・指示に関して述べた次の文X・Yの正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 10

- X GHQは戦争犯罪人・軍人のほか、大政翼賛会の有力者などの公職追放を指令した。
- Y GHQは吉田茂内閣に憲法改正を指示し、吉田内閣が作成した憲法案が政府原案となった。

- ① X－正 Y－正 ② X－正 Y－誤
- ③ X－誤 Y－正 ④ X－誤 Y－誤

【2】 古代・中世の政治などについて述べた次の文章A・Bを読み、下の問い（問1～10）に答えなさい。

A 律令制度が確立した奈良時代には、藤原氏が大きな勢力を持つようになった。[ア]に始まる藤原氏は学問に熱心で、官僚として優れた能力を持つとともに、[ア]の子の不比等が娘を天皇の子に嫁がせるなど、天皇家と密接な関係を築いた。不比等の子の4人はいずれも高い政治能力を持ち公卿となり政権を握ったが、4人とも疫病に倒れ、さらに4人の一人である宇合の子^(a)広嗣が反乱を起こしたため、藤原氏の勢力は一時後退した。その後、聖武天皇の皇后であった^(b)光明皇太后の後援を受けた藤原仲麻呂が台頭して権力を掌握したが、その後仲麻呂は孝謙太上天皇の寵愛を受けた^(c)道鏡の排斥を意図して挙兵し滅んだ。一時政権を握った道鏡が左遷されたあとには藤原式家の百川らが権力を握り、以後も平安時代初期にかけて藤原式家の人物の活動が目立ったが、平城太上天皇の変の時に冬嗣が[イ]に任じられたことをきっかけに藤原北家が台頭した。

藤原北家は良房が天皇の娘を妻とするなど天皇家との結びつきを強め、10世紀後半以降、^(d)藤原北家出身の氏長者（藤氏長者）が摂政・関白となって権力を握る、いわゆる摂関政治が展開されるようになっていった。

問1 文章中の空欄[ア]・[イ]に入る語句の組合せとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 [11]

- ① ア－大伴金村 イ－蔵人頭 ② ア－大伴金村 イ－検非違使
③ ア－中臣鎌足 イ－蔵人頭 ④ ア－中臣鎌足 イ－検非違使

問2 下線部(a)に関して述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 [12]

- ① 藤原広嗣は、多賀城を拠点に東北地方で挙兵した。
② 藤原広嗣は、国博士であった旻・高向玄理らの排除を求めた。
③ この反乱を鎮圧するために、坂上田村麻呂が派遣された。
④ この反乱で動揺した聖武天皇は、都を恭仁京に移した。

問5 下線部(d)に関連して、藤氏長者に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選びなさい。 15

- Ⅰ 藤原基経は宇多天皇が出した関白に任じる勅書に抗議し、撤回させた。
- Ⅱ 藤原時平は策謀を用いて、菅原道真を大宰権帥に左遷させた。
- Ⅲ 藤原道長は娘を次々に中宮や皇太子妃として、自らの権力を確立した。

- ① Ⅰ－Ⅱ－Ⅲ ② Ⅰ－Ⅲ－Ⅱ ③ Ⅱ－Ⅰ－Ⅲ
- ④ Ⅱ－Ⅲ－Ⅰ ⑤ Ⅲ－Ⅰ－Ⅱ ⑥ Ⅲ－Ⅱ－Ⅰ

B 中世は武家政権が政治を主導するようになった時代であった。その先駆的な存在であった^(e)平氏政権は、朝廷内で高位高官を独占することによって権力を掌握した貴族的な性格も持った政権であった。この平氏政権を打倒して東国に武家政権を樹立した^(f)源頼朝は、朝廷から軍事・警察などの権限を与えられ、一面では朝廷による支配体制を支える存在でもあった。しかし承久の乱の結果、鎌倉幕府は朝廷に対して優位に立ち、蒙古襲来を契機にその支配を全国に及ぼすようになった。天皇家が皇位継承をめぐって^(g)持明院統と^(g)大覚寺統に分裂したこともあって、幕府の朝廷に対する影響力はさらに拡大したが、これに反発した後醍醐天皇は討幕をはかり数度の失敗を経て、幕府打倒に成功した。

しかし後醍醐天皇による^(h)建武の新政は短期間で失敗に終わり、足利尊氏を中心に武家政権が再び樹立された。この政権は初期には不安定で分裂の危機もあったが、足利義満の時代になると政権は安定し、室町幕府は安定した。この安定期は⁽ⁱ⁾義満以降、義持の時期までは続いたが、義教の時期には嘉吉の変が起こり、これ以降、幕政は混乱した。

問6 下線部(e)に関して述べた次の文X・Yと、それに該当する語句a～dとの組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 16

- X 在地の武士を荘園・公領の現地支配者に任命することで、西国を勢力圏とした。
- Y 以仁王による挙兵後、平氏政権は貴族らの反対を押し切って遷都を行った。

- a 地頭 b 組頭 c 長岡京 d 福原京

- ① X－a Y－c ② X－a Y－d
- ③ X－b Y－c ④ X－b Y－d

【3】 近世の経済・社会などについて述べた次の文章A・Bを読み、下の問い（問1～10）に答えなさい。

A 江戸時代前期には、(a)農業技術の発達、農書の普及、(b)新田開発などを要因として農業生産が大きく向上した。また(c)林業、漁業、(d)鉱山業、手工業など諸産業も発達し、これらの動向を背景に商品流通がさかんになり、(e)交通や商業が発達した。

問1 下線部(a)に関連して、江戸時代の農業技術の発展に関して述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 21

- ① 刈藪や草木灰の使用は禁止され、代わって下肥が普及した。
- ② 魚などを原料とする干鰯・メ粕が、金肥として普及した。
- ③ 深耕用の備中鋤、脱穀用の唐箕などの農具が普及した。
- ④ 灌漑に用いる揚水具としては、踏車に代わって竜骨車が普及した。

問2 下線部(b)に関連して、江戸時代の新田開発に関して述べた次の文X・Yの正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 22

X 新田開発などによって耕地面積は大幅に増加し、江戸初期から享保年間までで約2倍になった。

Y 将軍徳川吉宗は新田開発を奨励し、町人の出資による印旛沼・手賀沼の干拓に成功した。

- ① X - 正 Y - 正 ② X - 正 Y - 誤
- ③ X - 誤 Y - 正 ④ X - 誤 Y - 誤

問3 下線部(c)に関連して、江戸時代の林業や漁業に関して述べた次の文X・Yと、それに該当する語句a～dとの組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 23

X 尾張藩が厳しく山林資源を管理した。

Y 蝦夷地などで漁獲された海産物が、長崎から中国へ輸出された。

a 秋田杉 b 木曾檜 c 俵物 d 蔵物

- ① X - a Y - c ② X - a Y - d
- ③ X - b Y - c ④ X - b Y - d

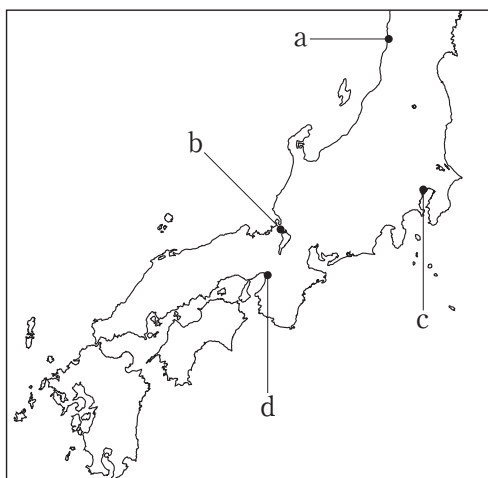
問4 下線部(d)に関連して、江戸時代の鉱山業、手工業に関して述べた次の文 a～d について、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 24

- a 江戸時代初期には石見銀山で大量の銀が産出するなど、日本は世界有数の銀の産出国であった。
- b 佐渡の別子銅山は、大坂の商人住友家によって開発・経営された。
- c 絹織物業では、京都西陣の技術が北関東地方などに広がった。
- d 江戸時代後期には、酒造業などで問屋制家内工業が普及した。

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

問5 下線部(e)に関連して、江戸時代の交通や商業に関して述べた次の文 X・Y と、地図中に示した場所 a～d との組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 25

- X この地は、河村瑞賢が整備した東廻り海運・西廻り海運の起点であった。
- Y この地には、日本橋の魚市場、神田の青物市場などの卸売市場があった。



- ① X - a Y - c ② X - a Y - d
 ③ X - b Y - c ④ X - b Y - d

B 江戸時代中期以降、(f)幕府や藩の財政悪化を背景とした徴税強化や専売制強化、(g)貨幣経済の発展による農民の階層分化、(h)凶作や飢饉の多発などを背景に、農村は大きく変容した。(i)百姓一揆や打ちこわしは全国で頻発するようになり、(j)幕府や藩はこれらに対応するためさまざまな改革を行った。

問6 下線部(f)に関連して述べた次の文 a～d について、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 26

- a 幕府の財政悪化の要因の一つに、5代将軍綱吉の時に起こった明暦の大火があった。
- b 諸藩の財政悪化の要因には、参勤交代や御手伝普請の費用などもあった。
- c 幕府の享保の改革では、幕領の年貢徴収法として上げ米が採用された。
- d 諸藩では、藩が特産品の生産・販売を独占する専売制が採用される場合もあった。

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

問7 下線部(g)に関して述べた次の文 X・Y の正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 27

- X 本田畑の売買は禁じられていたが、質流れの形で実質的に売買されることもあった。
Y 旗本・御家人に支給される蔵米の換金業者である蔵元は、蔵米を担保に金融を行った。

- ① X - 正 Y - 正 ② X - 正 Y - 誤
③ X - 誤 Y - 正 ④ X - 誤 Y - 誤

問8 下線部(h)に関連して、江戸時代の飢饉に関して述べた次の文 I～III について、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選びなさい。 28

- I 天明の飢饉によって、東北地方では多数の餓死者が出た。
II 天保の飢饉が長期化するなかで、大坂では大塩の乱が起こった。
III 寛永の飢饉で、全国的に多くの餓死者が出た。

- ① I - II - III ② I - III - II ③ II - I - III
④ II - III - I ⑤ III - I - II ⑥ III - II - I

問9 下線部(i)に関して述べた次の文X・Yの正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 29

X 江戸時代前期の百姓一揆には、貧農を中心に「世直し」を主張したものが多かった。

Y 江戸時代後期には、民衆が大名の居城を襲撃・破壊する打ちこわしが多発した。

① X - 正 Y - 正

② X - 正 Y - 誤

③ X - 誤 Y - 正

④ X - 誤 Y - 誤

問10 下線部(j)に関連して、諸藩の改革に関して述べた次の文X・Yと、それに該当する語句a～dとの組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 30

X 上杉治憲は財政再建のために、儉約を奨励するとともに殖産興業に力を入れた。

Y 藩債を整理するとともに、越荷方を置くなどして財政を再建した。

a 熊本藩 b 米沢藩 c 村田清風 d 調所広郷

① X - a Y - c

② X - a Y - d

③ X - b Y - c

④ X - b Y - d

問3 下線部(c)に関連して、明治時代の労働問題などに関して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 33

- ① 繊維産業の工場で働いた女工の多くは、低賃金で長時間労働に従事した。
- ② 三宅雪嶺らが創刊した雑誌『日本人』は、長崎県三池炭鉱の労働者の惨状を報じた。
- ③ ジャーナリストの横山源之助は『日本之下層社会』で、労働者の悲惨な状況を記した。
- ④ 農商務省の報告書である『職工事情』には、労働者の悲惨な状況が記された。

問4 下線部(d)に関連して、明治時代の社会主義運動に関して述べた次の文 a～d について、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 34

- a 安部磯雄らが最初の社会主義政党である社会民主党を結成したが、直後に解散を命じられた。
- b 堺利彦らが最初の社会主義政党である日本社会党を結成したが、即日解散を命じられた。
- c 幸徳秋水らが天皇暗殺を計画したとして検挙される大逆事件が起こった。
- d 大杉栄らが天皇暗殺を計画したとして検挙される虎の門事件が起こった。

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

問5 下線部(e)に関して述べた次の文 X・Y の正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 35

- X 法律の適用は、15人以上を使用する工場に限られた。
Y 少年や女性の労働時間は8時間を限度とし、深夜業は禁止された。

- ① X - 正 Y - 正 ② X - 正 Y - 誤
③ X - 誤 Y - 正 ④ X - 誤 Y - 誤

B 大正時代には^(f)大戦景気を背景に、労働者が急増するとともに、^(g)大正デモクラシーの風潮のなかで、民衆の政治参加を要求する普通選挙運動が高揚したほか、^(h)労働運動・農民運動・女性運動・部落解放運動など弱者の立場に立つ社会運動がさかんになった。これらの運動を政府は弾圧する場合もあったが、民衆寄りの姿勢をとった政党内閣によって、民衆の要求はある程度実現していった。しかし⁽ⁱ⁾大正時代後期から昭和時代初期にかけて恐慌が相次ぐなど経済状況が悪化し、^(j)満州事変以降、ナショナリズムが高揚するなかで、社会運動は下火になっていった。

問6 下線部(f)に関して述べた次の文 a～d について、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 36

- a 世界的な船舶不足から造船業は好況となったが、海運業は苦境に陥った。
- b ドイツからの輸入が途絶えたため、化学工業が勃興した。
- c 工業の発展によって、工業生産額が農業生産額を追い越した。
- d 重化学工業が発達し、工業生産額の過半を占めるようになった。

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

問7 下線部(g)に関連して、大正デモクラシーの風潮に影響を与えた次の史料に関して述べた下の文 X・Y の正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 37

(ア) といふ文字は、日本語としては極めて新らしい用例である。従来は(イ)といふ語を以て普通に唱へられて居ったやうだ。時としては又民衆主義とか、平民主義とか呼ばれたこともある。然し(イ)といへば、社会民主党など、いふ場合に於けるが如く、「国家の主権は人民にあり」といふ危険なる学説と混同され易い。又平民主義といへば、平民と貴族とを対立せしめ、貴族を敵にして平民に味方するの意味に誤解せらるゝの恐れがある。独り民衆主義の文字だけは、以上の如き欠点はないけれども、民衆を「重んずる」といふ意味があらはれない嫌がある。我々が視て以て憲政の根柢と為すところのものは、政治上一般民衆を重んじ、其間に貴賤上下の別を立てず、而かも国体の君主制たると共和制たるとを問はず、普く通用する所の主義たるが故に、(ア)といふ比較的新しい用語が一番適当であるかと思ふ。

X 空欄(ア)には「民主々義」が、空欄(イ)には「民本主義」が入る。

Y この史料の出典は『中央公論』であり、著者は吉野作造である。

- ① X - 正 Y - 正 ② X - 正 Y - 誤
 ③ X - 誤 Y - 正 ④ X - 誤 Y - 誤

日本史(20220206) 解答一覧

大問	問	解答欄	正解
1	1	1	②
	2	2	③
	3	3	④
	4	4	③
	5	5	③
	6	6	④
	7	7	①
	8	8	⑥
	9	9	①
	10	10	②
2	1	11	③
	2	12	④
	3	13	③
	4	14	②
	5	15	①
	6	16	②
	7	17	④
	8	18	①
	9	19	②
	10	20	⑤
3	1	21	②
	2	22	②
	3	23	③
	4	24	①
	5	25	①
	6	26	④
	7	27	②
	8	28	⑤
	9	29	④
	10	30	③

大問	問	解答欄	正解
4	1	31	④
	2	32	③
	3	33	②
	4	34	①
	5	35	②
	6	36	③
	7	37	③
	8	38	④
	9	39	⑥
	10	40	①